

## 清々しい冬の 出会いに寄せて

第7回

# 杉岡 誠 村長の 愛楽故郷味

あいらくふるさとみ



平成23年4月20日、小学校3年生の始業式が村内小学校で過ごす最後の日となった方々が、この度20歳とられました。語り尽くせぬ想いを胸に「艱難（かんなん）汝（なんじ）を玉（たま）にす」の言のとおり、12年の時を経て立派に成長されたことを心からお慶び申し上げます。

「ひと」こそが村の力であり、宝です。いきいきとした新成人の皆さまのお姿を前にして、「若い力」に期待が募るとともに、私自身もかつてに思いを馳せて、身が引き締まる思いがしました。皆さまの前途が幸多きものであるよう、心よりお念じ申し上げます。

1月25日からの寒波で、村にも久しぶりに粉雪が降り積もりました。氷点下10度の外気温に不思議と清々しさを感じつつ、歩みとともにキュッキュッと鳴く雪に童心をくすぐられました。

私は村の雪景色が大好きです。生活においては時に困難な面をもたらす積雪ですが、青空のもとに輝く雪景色には、そこはかとなく心惹かれる美しさがあります。

その昔、軒下に来た大きな氷柱（ツララ）から滴る雫を飽きずに眺めていたことや、凍った道路で長靴スケートをしたこと、鼻が凍りそうな寒い朝にダイヤモンドダストを見たことなど、村の寒さと雪景色にわくわくさせられてきた思い出が呼び起こされます。皆さまにとっては、どのような雪の思い出があるでしょうか？

新年が始まったと思ったら、もう一月も終わりです。一刻一刻の重さを味わいながら、本年も邁進していく所存です。

## ひとのうごき

### 誕生おめでとう



赤ちゃんの名前	親の名前	行政区
石川 颯くん	聡さん・美保さん	比曾
佐藤 叶来ちゃん	賢二さん・知恵さん	上飯樋

(12月16日から1月20日までに届け出のあったものを掲載)  
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へお申し出ください。

### ひとのうごき 令和4年12月31日現在

人口	今月(前月比)	12月1日~31日までの人口動態
●男	2,419人(-6)	転入 3人
●女	2,403人(-12)	転出 17人
計	4,822人(-18)	出生 1人
世帯数	1,808戸(+1)	死亡 5人
		(住民基本台帳人口)

### おくやみ



氏名	年齢	行政区
鈴木 四子さん	91	小宮
八巻 千佳子さん	87	草野
高橋 政幸さん	97	八木沢・芦原
齋藤 常義さん	91	深谷
田邊 巖さん	68	大久保・外内
志賀 ヨシ子さん	100	蕨平
嘉藤 軍治さん	82	白石
森 ハナヨさん	92	上飯樋
高橋 繁文さん	73	長泥

ご冥福をお祈り申し上げます

## ふるさと資源

### 発掘図鑑!



### #いいたてホームのお正月

いいたてホームに出現した赤い鳥居。コロナ禍の影響でお出かけがままならない入居者さんに初詣をしてもらおうと、職員さんが手づくりしたそうです。立派な鳥居には「一笑満金神社」の文字。笑顔の写真や願い事が入った絵馬もあります。小正月にはだんごさしも飾られました。職員さんのやさしさに、心がほっこり温かくなりますね。



## 皆さんからの情報や投稿でつくるページです

どなたでも投稿できるコーナーですので皆さんも身近な話題をどしどしお寄せください!

飯館村広報委員会(村づくり推進課企画定住係)  
☎0244-42-1613



広報5月号掲載から念願の完成です!

### #齊藤次男さん自分史が完成

齊藤次男さん(深谷)が自分史『古里は忘れ難きかな』を完成させました。約250ページに及ぶ立派な本です。齊藤さんは写真と文で自身と家族の歩みを記し、昭和元年から始まる年表には、世界・日本・県・村・齊藤家のできごとを併記しました。齊藤さんは「家族や親族に生まれ育った時代を振り返ってもらえたら」と笑顔で話していました。

### 村民広報委員 ふじおさんの



### いいたて 宝さがし

#### 年間100回!

今回は飯館村老人クラブ連合会体育部長の高橋則雄さん(二枚橋・須萱)を紹介します。

則雄さんは地区の老人会寿会の会長をされており、地域の美化活動を行っています。春と秋には近くの十一面観世音菩薩堂で地域の方々と一緒にお祭りなどもし、その管理もされているということです。

とにかく身体を動かすことが大好きで、皆さんもご存知のとおりパークゴルフの腕前は村でも常に上位クラスです。妻のヤス子さんもかなりの腕前です。「年間100回はプレーするかな?」とちょっとはにかんだ丸い笑顔で話してくれました。

訪ねた日も仲間と相馬の方にプレーに行ってきたようですが、プレーした後は各家庭持ち回りでごちそうを持ち寄って、反省会を楽しくするそうです。

「昔は経済的にまずしく出稼ぎなどもしたけれど、とにかく丈夫に育ててくれた両親に感謝して、地域の方々と丈夫で元気に活動していくことが『宝』。恩返しをしたい」と話してくれました。

